

■ 説明文
 このマップは、大雨や大地震等によって「ため池」が決壊した場合に想定される浸水区域や浸水深を示したものです。
 万が一ため池が決壊した場合、はん濫水が短時間で押し寄せるおそれがありますので、ため池の異常が確認された場合は短時間での避難が必要です。
 緊急時に備え、日頃から一時避難場所や避難経路を確認しておきましょう。
 なお、浸水想定区域は、以下の条件に基づくシミュレーションにより求めたものです。このため、詳細な地形が反映できていない場合があり、想定される浸水深が異なる場合や浸水区域外でも浸水する場合があります。
 状況に応じた避難をするよう心がけてください。

■ シミュレーションの条件
 シミュレーションは、最大規模のはん濫を想定しています。
 決壊時の水位は満水位(HWL)とし、大雨や大地震等により最大決壊断面に瞬時に達し、その後全貯水量が流れ出すとしています。
 決壊を仮定した地点は、流出量の大きくなる堤防の高い場所とし、はん濫水の追跡計算は、地形を2.5mの格子で表したモデルを用いています。

○ 一時避難場所 わが家の緊急時の避難場所を記入しましょう。

名称

■ 凡例 (関係施設)

	警察関係
	主要施設

■ いざというときの連絡先

名称	TEL	
岸和田市役所	072-423-2121	
岸和田市消防本部・消防署	072-431-0119	
岸和田警察署	072-439-1234	
大阪府岸和田土木事務所	072-439-3601	
大阪府泉州農と緑の総合事務所	072-439-3601	
大阪府都市整備部河川室	06-6943-6506	
大阪管区気象台	06-6949-6304	
NTT故障係	113	
関西電力岸和田営業所	072-422-4701	
大阪ガス	ガスもれ専用	0120-3-19424
	総合受付	0120-3-94817
雨量計観測情報		072-436-8633
		072-436-8655
		072-431-3333

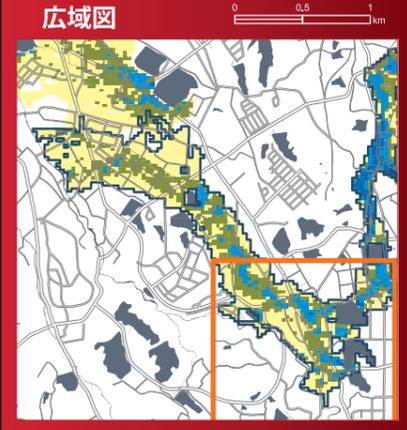
■ 凡例 (土砂災害)

	急傾斜地崩壊危険箇所
	被害のおそれのある箇所
	土石流
	主溪流
	被害のおそれのある箇所
	急傾斜地
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域
	土石流
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域
	崩壊土砂流出危険地区

■ 凡例 (ため池はん濫)

このマップの対象ため池の浸水想定区域

最大浸水想定区域	
想定される浸水深ランク	
	5.0m以上 2階屋根以上水没
	2.0m~5.0m未満 2階水没
	1.0m~2.0m未満 1階水没
	0.5m~1.0m未満 床上浸水
	0.5m未満 床下浸水
避難活用情報	
	はん濫水の到達時間 (平池・真ノ池・石谷池)
	はん濫水の到達時間 (雁又池)
	避難の方向
	避難時注意箇所 (浸水)



このハザードマップは、はん濫シミュレーションを実施した、ため池の浸水区域を表示しています。浸水区域が表示されていないため池についても決壊に対する注意が必要です。

浸水の深さと避難行動 (状況に応じた避難が必要です)

マップに示す浸水の深さを参考に、基本的な避難の仕方を考えましょう。



ため池が決壊すると短時間で浸水する場合があります。身の危険を感じたら早めに避難して下さい。

避難への備え

備蓄品・非常時持ち出し品を備えておきましょう。

- 生活用品**
 - 懐中電灯
 - 携帯ラジオ
 - 電池
 - ナイフ
 - 缶切り
 - ローソク
 - マッチ・ライター
 - タオル(大・小)
 - ビニール袋
 - 歯ブラシ
 - 携帯電話(充電器)
- 貴重品**
 - 現金(公衆電話用10円玉)
 - 預金通帳・印鑑
 - 健康保険証・免許証
 - カード類
- 緊急医薬品**
 - 消毒薬
 - 脱脂綿
 - 包帯
 - ガーゼ
 - バンソウコウ
 - 常備薬
 - 常備薬
 - お薬手帳
- 衣類・防寒具**
 - 下着類
 - 衣類(長袖)
 - 軍手(手袋)
 - 防塵マスク
 - 防寒具
 - 雨具
 - 毛布・寝袋
- 水・非常食(7日分)**
 - 水(1人1日3ℓ)
 - 非常食(乾パン、缶詰、レトルト食品など)
- その他**
 - ヘルメット(防災ずきん)
 - 筆記用具(油性ペン)
 - 生理用品
 - おむつ
 - 粉ミルク・哺乳瓶

情報の入手先 (避難に備え早めの情報収集を心がけましょう)

インターネットによる情報入手先

おおさか防災ネット(大阪府・市町村防災プラットフォーム)

気象情報(警報・注意報)や地震・津波情報、台風情報などを得ることができます。

PC
http://www.osaka-bousai.net

携帯
http://www.cds.osaka-bousai.net/mobile/kishiwada/

防災情報メールサービス

災害が発生したときに、登録メールアドレスへ災害情報を配信します。いざという時のために、左記ホームページにアクセスし、登録しておきましょう。



緊急速報メール(エリアメール)

岸和田市域において、大規模災害が発生したときやその恐れがあるとき、気象庁や国・地方公共団体が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」、「災害・避難情報」を市域の皆さんに一齐にお知らせするサービスです。受信設定が必要な場合がありますので、対応機種については各携帯会社のホームページより確認をお願いします。

岸和田市公式Facebook・Twitter

岸和田市では市のイベントやお知らせなどの情報を積極的に発信し、災害時に迅速な情報提供を行うために、岸和田市公式のFacebookとTwitterを利用して情報発信を行っております。

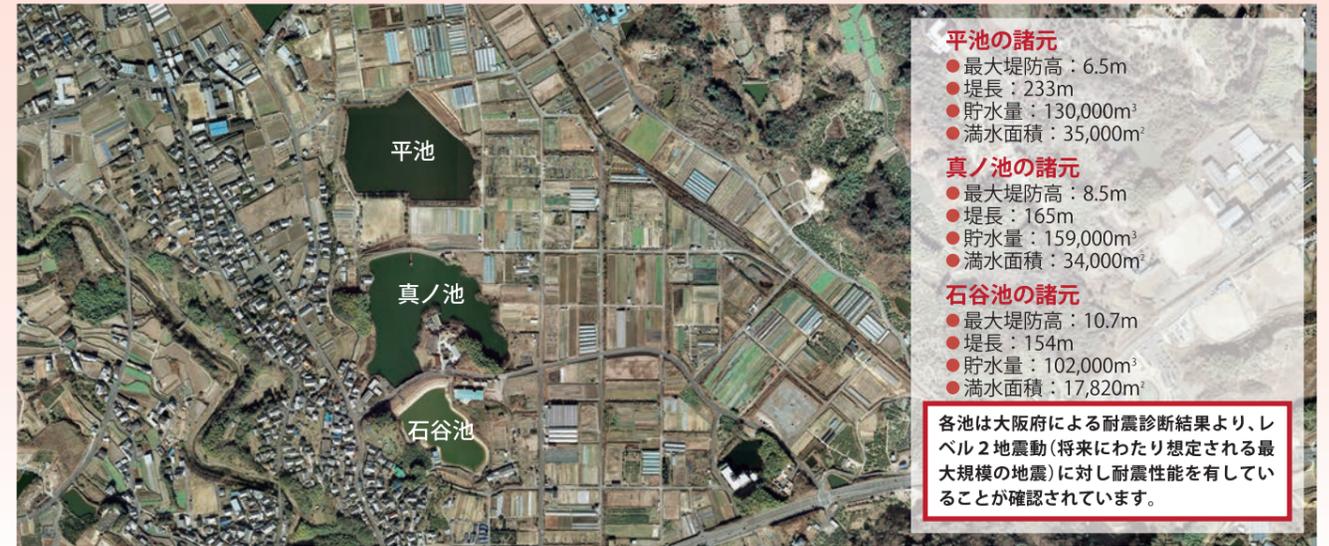
岸和田市公式 Facebook
アカウント名: 岸和田市役所
アカウントURL: <https://www.facebook.com/CityKishiwada>

岸和田市公式 Twitter
アカウント名: 岸和田市役所 アカウントID: @CityKishiwada
アカウントURL: <https://twitter.com/CityKishiwada>

運用時間

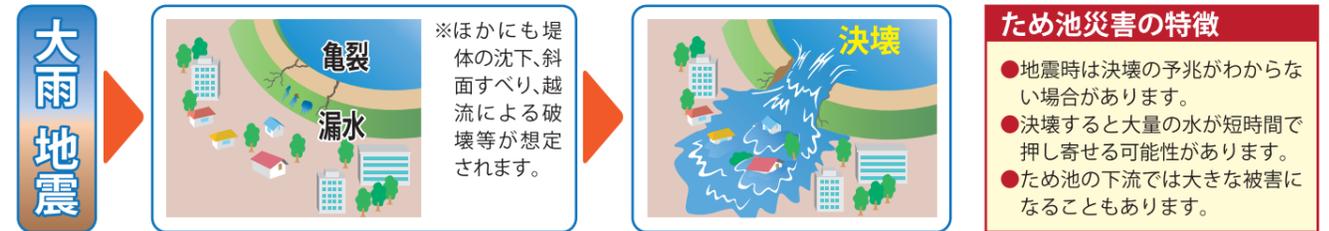
平日の午前9時～午後5時30分までとします。ただし、年末年始(12月29日～1月3日)のFacebook及びTwitterが運用を停止している期間を除きます。なお、この時間帯以外にも必要に応じて投稿する場合があります。

この「ため池ハザードマップ」は平池・真ノ池・石谷池が決壊した場合に想定される浸水区域や水深、および避難に役立つ情報と取りまとめたものです。ため池が決壊するおそれのある場合または決壊した場合に、迅速かつ安全に避難するために役立ててください。



ため池決壊の原因と起こり方 (大雨時や大地震のあとは注意しましょう)

ため池の整備規模を上回る大雨や大地震が発生した場合、ため池の堤体が損傷を受けることがあります。



ため池ハザードマップの活用方法 (日頃から備えましょう)

1 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

- 浸水深やはん濫水の到達時間に応じた避難を考えましょう。
- 災害時の様々な事態をイメージしましょう。



2 わが家の避難場所を決めておきましょう。

- 浸水深やはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- 浸水深が0.5m以上(1階の床上相当)の区域は、緊急避難できる身近な場所も探しておきましょう。



3 わが家の避難場所までの避難経路を考えましょう。

- 避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。
- 避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所を探しておきましょう。



4 日頃から家族や地域で話し合いましょう。

- 災害時に協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合いましょう。
- 避難の際に支援が必要な要支援者への情報伝達や補助内容を決めておきましょう。



5 防災情報の入手先を確認しておきましょう。

- ため池決壊の原因となる大雨等の気象情報や防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。



6 市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- 岸和田市「総合防災マップ」には、地震・津波・風水害に関する防災情報を記載しています。このマップと併せて活用し、急な事態へ備えましょう。

